

## これまでの活動を踏まえた制度設計上の課題

## 1. 平成15年度活動の成果と課題

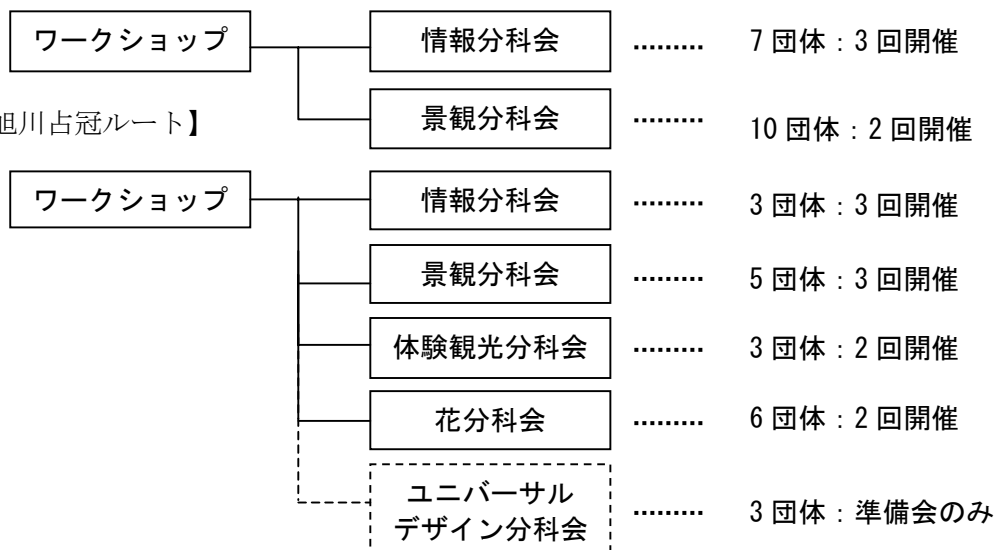
- (1) 活動概要  
 (2) これまでの主な活動成果  
 (3) これまでの活動を通じてわかった主な課題  
 1) 制度設計に向けた課題  
 2) 平成16年度活動を進める上での課題

## (1) 活動概要

第3回委員会で認定した活動団体32団体は、下表の通りである。また、活動団体は、ワークショップと分科会を組織し、モデルルートの将来像などの討議を行っている。

ルート	地域別	団体別	活動内容 (延べ数)
千歳ニセコ	千歳地域 2団体	公益法人 3団体	景観保全 18団体
	洞爺地域 7団体	NPO法人 3団体	地域づくり 12団体
	ニセコ地域 10団体	民間法人 0団体	観光振興 17団体
		任意団体 12団体 自治体 1団体	
旭川占冠	旭川占冠地域 13団体	公益法人 2団体	景観保全 12団体
		NPO法人 3団体	地域づくり 8団体
		民間法人 2団体	観光振興 12団体
		任意団体 6団体	
		自治体 0団体	

## 【千歳ニセコルート】



## (2) これまでの主な活動成果

シーニックバイウェイの理念を踏まえた活動団体の活動内容の広がりや活動団体間の活発な連携促進、景観形成への意識の高まりなど成果が現れており、主な活動成果は以下の通りである。

### ①美しい景観づくり

- ・そうべつくだもの村、川を語る会などが道路等の清掃活動を7区間で実施
- ・ニセコ21世紀まちづくり実行委員会や北のロマンスバイウェイなど沿道の植栽、緑化などについても11区間で実施
- ・千歳ニセコルート景観分科会や旭川占冠ルート花分科会では、地域の沿道写真の収集や沿道植栽の現地調査などを実施
- ・地域住民と道路管理者等が主体となり、モデルルート内の7区間で道路景観診断を実施（参考資料1）

### ②観光メニュー開発・イベント

- ・真狩村づくり研究会や洞爺にぎわいネットワークなどフォトコンテストを4箇所で開催
- ・旭川占冠ルート体験観光分科会では、冬の景観発掘や体験観光の連携を目指しシーニックバスツアーを実施
- ・支笏湖まちづくりプロジェクトやゆったりリズム体験倶楽部では、体験観光メニュー開発を実施

### ③美しく楽しいまちづくり

- ・共和町商工会、ニセコ羊蹄再発見の会WAOでは、地域資源の再発見や景観の啓蒙に取り組んでいる

### ④情報発信

- ・シーニックバイウェイ便りの発行（6回）
- ・メーリングリストによる情報交換

現在、活動団体、行政、その他関係者で200名以上が登録しており、主な内容は以下の通り

活動団体からの報告・お知らせ	109件
シーニックバイウェイの活動に関する議論	13件
リソースセンターからのお知らせ	65件
会議などの連絡	33件
その他	23件

### ⑤ホスピタリティ育成

- ・ニセコ国際部の会やニセコ羊蹄再発見の会WAOでは、外国人旅行者への語学・ホスピタリティ向上のための研修会を実施

### ⑥シーニックバイウェイの普及啓蒙（参考資料2）

- ・シーニックバイウェイ等に関する報道（一般紙）24件、テレビ報道6件のほか、講演等多数実施
- ・また、シーニックバイウェイを支援するような民間企業独自の取り組み（季節街道など）も進行中

(3) これまでの活動を通してわかった主な課題

1) 制度設計に向けた課題

①持続可能な体制（組織づくり）

- ・行政、活動団体、リソースセンターの役割分担について検討が必要

②活動内容・活動主体

- ・コリドー運営計画（地域資源の要素や活動エリアおよび活動内容等）について検討が必要
- ・できるだけ多くの団体が申請できるよう、申請主体の窓口を広くする必要

③各種診断・評価について（今回の検討課題：2.（1）参照）

- ・目的が、ルート認定のためか、改善への助言なのかによって、診断評価内容を検討が必要である
- ・地域振興のためには、幅広く門戸を開くことも必要だが、観光振興のためには、一定以上の魅力度が必要
- ・活動や事業の停滞や活動内容に対する定期的な点検における、助言・改善・認定取消のための診断・評価手法等の検討も必要（事後評価的なもの）

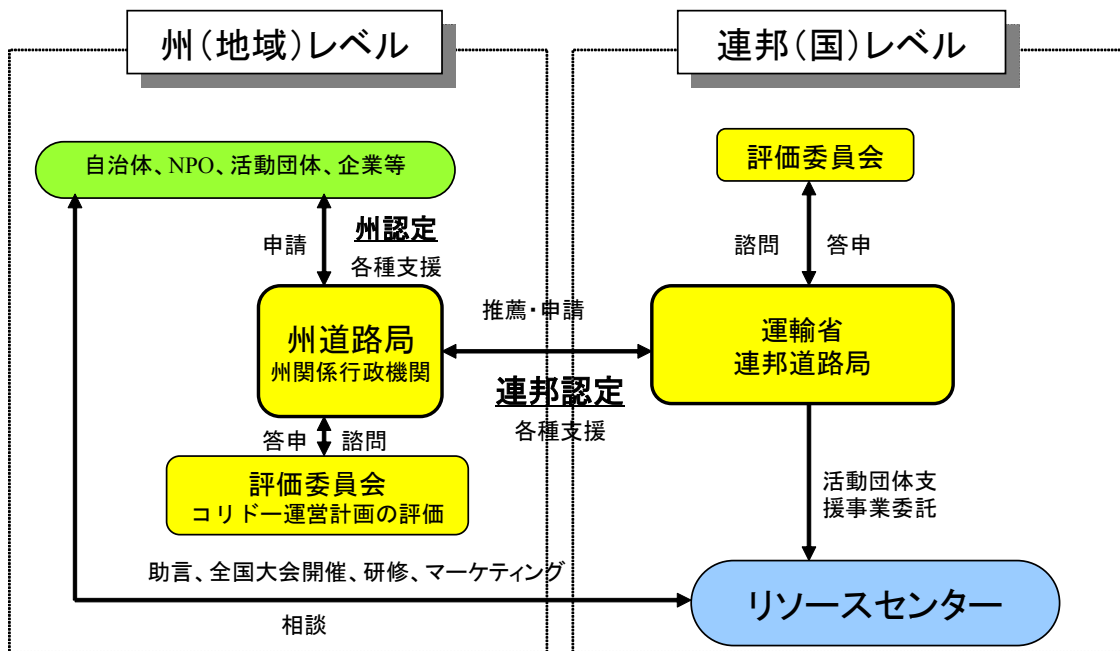
④支援メニューの充実

- ・電柱・電線類の地中化や看板の集約など行うための支援メニューの拡充が必要

⑤募集や連携組織づくりのための期間の確保（今回の検討課題：2.（2）参照）

- ・今回の試行では、募集から申請まで2か月ほどしかなく、十分な活動計画づくりのための時間的余裕が必要
- ・コリドー運営計画の策定には、団体間の連携、調整や意志決定、行政との調整のために、一定の期間が必要

米国における制度の全体像



## 2) 平成16年度の活動を進める上での課題

### (モデルルートにおける追加団体の募集)

- ・今回の試行では、募集から申請まで2か月ほどしかなく、十分な活動計画づくりのための時間的余裕が無かったため、平成16年度の募集にあたっては、十分な期間の確保が必要
- ・活動団体の活動実施にあたっては、観光シーズンに間に合わせる必要がある

### (モデルルートの運営について)

- ・当該ルートのみならず、他地域との意見交換や研修会などによって、全道的な盛り上がりを図ることが必要

### (シーニックバイウエイの啓蒙・普及活動)

- ・活動団体がシーニックバイウエイに関わっていることを一般の方にも理解・認知してもらい、ブランド価値を高めていく必要
- ・地域におけるイベントや各種事業などとの連携も重要

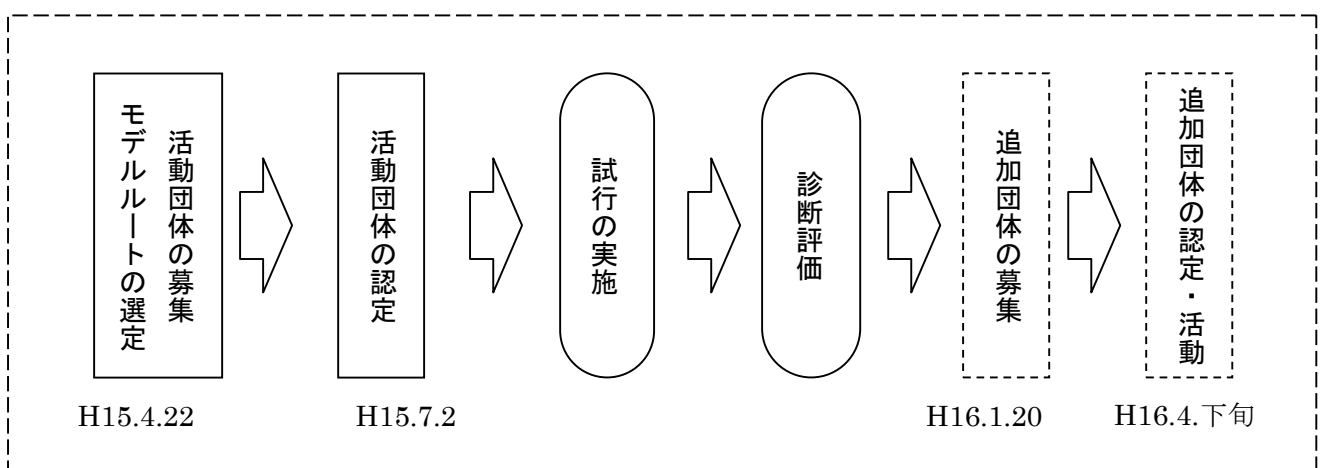
### (情報提供について)

- ・事業の継続性を確保するためにも、参考事例やベストプラクティスの情報提供、支援方策について、リソースセンターからの情報提供が必要

### (その他)

- ・シーニックバイウエイをより具体化するには先行事例が必要であり、モデル区間などを設定するなどして、電柱・電線類の地中化や看板の集約など官民の協働によって良好な景観づくりを進める必要がある

### 平成15年度の手続き(参考)



## 2. 制度設計における今回の検討事項について

<p>(1) 各種診断の現状と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源診断の現状と課題</li> <li>・活動団体診断の現状と課題</li> </ul> <p>(2) 申請・準備期間の設定に関して</p>
--

### (1) 各種診断の現状と課題

#### 1) 診断・評価の全体イメージ

表1 診断のイメージ (第3回委員会)

		評価実施者	
		自己評価(地域活動団体)	第三者評価(専門家、旅行者)
評価対象	プログラム	—	○
	地域資源	○	○
		(活動団体活動エリア内)	(ルート全体)
活動団体	○	○(旅行者除く)	

#### 2) 地域資源診断の現状と課題

(診断の現状)

- ・チェックシートを用いた自己診断を実施中
- ・評価シートを用いた専門家による診断(現地調査:ルート毎に各1日)を実施中(別添資料1)
- ・既往アンケート調査を活用した旅行者による診断を実施中(別添資料1)

(診断の課題)

##### ◆制度における課題

- ・診断の目的の再確認と制度における位置づけの検討

##### ◆診断手法の課題

- ・専門家による評価シート診断は、例えば十分な現地調査を踏まえる方法などが必要  
→複数専門家(事務局を含む)の一日診断と、2名程度のルートアドバイザーなどによる長期診断の併用を検討する(道内専門家のネットワーク化・組織化など)
- ・自己診断は自地域を知るよい機会となる。申請段階、あるいはコリドー運営計画策定段階での取り組みを制度の中で義務づけることも必要  
→申請団体の構成メンバーが容易に取り組める仕組み(様式の簡素化等)が必要
- ・旅行者診断は時期と手法を簡略化し、質問項目の統一など、類似アンケート調査との連携を図る
- ・地域活動団体にとって、今後の活動に資する、判りやすいアウトプットづくりが必要  
→ルート診断カルテ、エリア診断カルテの作成

### 3) 活動団体診断の現状と課題

(診断の現状)

- ・ 個別団体、分科会ヒアリングを実施中
- ・ 地域活動ベストプラクティス事例集（別添資料2）を作成中

(診断の課題)

◆制度における課題

- ・ 診断の目的の再確認と制度における位置づけの検討

◆診断内容の課題

- ・ 活動団体の種別（民間企業、商工会、NPO法人等）ごとに診断項目の検討が必要
- ・ 活動団体の成熟度が異なるため、段階にあった診断内容の検討が必要
- ・ 診断内容が組織運営、事業化の多岐に渡るため、定性的、定量的な診断方法の確立が必要
- ・ 分科会等複数団体での活動が見られるため、事業を実施する場合の診断方法の確立が必要
- ・ 官民パートナーシップ、分科会活動など団体間の連携促進のための診断項目の検討が必要

#### (2) 申請・準備期間の設定に関して

今年度の試行により、

- ・ コリドー運営組織づくりやコリドー運営計画づくりのための立ち上がり期間が必要
  - ・ 地域資源の保全・活用に対する地域の主体的取り組みに対する支援を可能な限り行っていくことが地域へのインセンティブとして必要
- であることから、準備期間として一定の準備期間を設けることも重要（2段階認定の導入）

#### <制度の全体像（案）>

